

第1回鹿児島県総合教育会議 議事録

1 日 時 平成27年5月20日(水)

開会 午後1時05分

閉会 午後1時32分

2 場 所 県庁16階 教育委員会室

3 出席者 知 事 伊藤 祐一郎

教 育 長 古川 伸二

教育委員 島津 公保

教育委員 山本 英司

教育委員 大富 あき子

教育委員 玉川 恵

教育委員 今村 英仁

4 協議・調整事項及び議事の概要

(1) 協議・調整事項

ア 「総合教育会議運営要領(案)」及び「傍聴要領(案)」について

イ 「大綱策定の基本的な考え方(案)」について

(2) 議事の概要

ア 「総合教育会議運営要領(案)」及び「傍聴要領(案)」について

- ・ 運営要領第2条の協議・調整事項について、これ以外の事項が出てきた場合はどう取り扱うのか。

→法律に規定されているので、規定の範囲内での取扱いとなる。

(上記2つの要領(案)について、承認された。)

イ 「大綱策定の基本的な考え方(案)」について

- ・ 他県の大綱の扱いはどのような状況か。

→教育振興基本計画のとおり大綱を定めるという予定のところや、教育振興基本計画を基本にというところが多い。

- ・ 今後、この会議の開催回数や、大綱策定の予定は。

→今回の審議で方向性の了解をいただければ、それに沿って事務局で素案を整理して、夏頃に会議を開きたいと考えている。

その上で、必要に応じて開催することになる。

大綱は、できれば今年度中に決めることができればと考えている。

- ・ 教育振興基本計画は 80 ページだが、大綱はどの程度になるのか。
→大綱は、大きな方向性を定めるものであり、何十ページになるというものではなく、骨太なものになるだろうと思う。
- ・ 今回、県で作る大綱と各市町村で作る大綱との整合性についてどのように考えているか。
→県の大綱も、市町村の大綱も、国の方針に沿った形で策定するが、内容はそれぞれの団体が判断することになる。
- ・ 今回の大綱がカバーする範囲はどの程度か。
→基本的には、県の教育委員会が所管している部分であるが、今後具体的に整理していきたい。

(大綱策定の基本的な考え方(案)について、承認された。)

- ・ 大綱の中に、鹿児島府の特性というものがうまく反映できればいいのかなと思う。